

今井嘉幸 いまい かつよし 普選運動家、俳人、歌人。明治十一年五月二十五日

愛媛縣周桑郡小松生れ、昭和二十六年六月二十日歿（八七―一九五二）。

號天空、鸞天空。明治二十八年松山中學校四年生の折夏自激行が赴任

今井は學校騒動の指揮を執る。また俳諧結社梅郷社と未配してゐた伯

父等の手引で作句、松山ホトトギスにも加はる。二十三年第一高等學

校法科卒。在學中同好といふ會を結成、佐佐木信綱の門に入り歌作。

二十七年東京帝國大學法科大學法律學科卒。四十一年東京地方裁判所

判事、等々清政府の招聘によつて天津の北洋法政學堂教授となる。大

正二年歸國、翌年大阪で辯護士開業し、論文「支那に於ける外國裁判

權と外國行政地域」によつて法學博士。五年中華民國軍務院顧問、翌年

歸國し、總選舉公大（阪市）の無所属として候補、衆議院議員の普選。編

後普選運動の邁進、救國會、友愛會、向上會の關はう、八年には賀川

豐彦の「普通選舉期成關西労働聯盟」を組織、十一年西日本普選大聯合を結

成。昭和十七年衆議院の再選、二十一年八歳退成處分。

著書に『しごんご 英文 致法典叢書』（高橋其三・笠井健太郎共著、第一卷・明治

四十四年八月二十一日東京國民書院）、『支那に於ける別種の競争』

（大正二年十一月二十七日富山房）『時評叢書』（『その日は来た』普

選演説集』（他六名共著、昭和二年

二月五日朝日新聞社）、自叙伝『五

十年の夢』付、今井嘉幸帝國議會演



説録』（松岡文

平解説、昭和五

十一年六月二十



今井嘉幸自叙伝
五十年の夢

付、今井嘉幸帝國議會演説録

解説・松岡文平

1977
神戸学術出版

今井嘉幸自叙伝五十年の夢

松岡文平

神戸学術出版

白井庫・神戸学術出版「神戸学術叢書」(一)等。